

議会だより

あながわ

No.

174

令和5年10月18日

ビシッと決めポーズ

(浦宿一区新集会所前で)

ALPS処理水風評被害対策を（9月定例会） 3

令和4年度決算を審査 4~9

ズバリ！町政を問う（8議員が一般質問） 10~18

女川町婦人会と意見交換 19

出島の振興、観光振興を調査（常任委員会） 20~21

備蓄食料を新たに配備

消費期限を控え 3万食を購入

9月
定例会



防災訓練でも活用を

契約の一部変更

- ◇女川町都市下水路根幹的施設の災害復旧事業に係る建設工事及び実施設計書作成の委託に関する基本協定
- ・変更前 78億8765万円
- ・変更後 80億4710万円



新たに防波堤を設置（大沢）

- ◇教育委員会委員次の方を任命することに同意しました。

任期 中村たみ子氏（石巻市）

任期 令和5年10月1日～
令和9年9月30日

- ◇固定資産評価審査委員次の方を選任することに同意しました。

任期 令和5年10月1日～
令和8年9月30日

石森洋悦氏（女川南区）

- ◇議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- ・大沢地区の漁港西側に30㍍の防波堤を新設するもの。
- ・株式会社丸本組 女川営業所
- ・契約相手 1億8260万円

県内他自治体の議会との均衡等を考慮し、期末手当算出に当たり加算率を設けるもの。

契約の締結

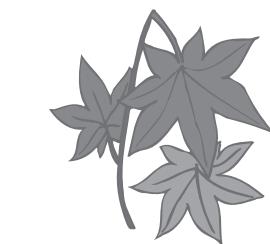
- ◇町道女川出島線舗装工事
- ・契約相手 佐藤工業株式会社
- ・契約金額 1億4190万円
- ・未舗装部分1937㍍
- ・8㍍を舗装するもの。

- ◇人権擁護委員

- ・次の方々を推薦することに同意しました。

人事案件

人事案件



条例の制定

- ◇令和5年度万石浦漁港大沢地区防波堤工事

- ・契約金額 1億8260万円

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

初日から2日間、8人の議員が一般質問を行つた後、一般議案4件、条例1件、補正予算5件、決算認定7件、人事案件6件、発議案2件を審議し、すべて原案どおり可決し閉会しました。

会期 9月4日～12日

出島架橋が海を渡る!

架設作業をリアルタイムでウェブ配信

補正予算

歳入歳出にそれぞれ1億5966万4千円を追加し予算総額を93億5888万3千円としました。

歳出
◇民間賃貸住宅新築等支援金 ①へ
2000万円

◇可燃性粗大ごみ運搬処理業務委託料 ②へ
250万円

◇重機借上料 ②へ
332万7千円

・火災により焼損した粗大ごみ粉碎機、油圧ショベルを更新するまでのごみ運搬処理委託料

及びショベル借上料

◇ビジャーバース等

地質調査・実施設計業務委託料 ③へ
2200万円

・浮桟橋の位置等を確定するためのボーリング

◇架設工事動画配信業務委託料 ④へ
500万円

・令和5年10月に予定している出島架橋の架設作業の動画配信委託料

①町内住宅物件投資の促進を

②クリーンセンターの運営を

④架設作業の実施を

発議案

◇発議案第5号

女川町議会委員会条例の一部を改正する条例

次の任期からの議員定数の削減に伴い、常任委員会の定数を変更するもの。

答

10月19日に生涯学習センターで予定していますが、天候の関係で遅れる場合もあります。アーカイブは町ホームページ等での公開を考えています。

◇発議案第6号

福島第一原子力発電所におけるALPS処理水海洋放出による風評被害対策等に関する意見書

6 減量対策は海洋放出に依存せず地下水流入対策等も検討研究しき能なものから実行すること

◇発議案第5号・第6号

賛成 11人 採択

1 安全性および各種測定結果の国内外への情報開示を徹底すること

2 現在設定されている賠償規模にとらわれず風評被害に対する賠償を実行すること

3 風評被害等の認定や補償等は事実関係が蓋然性をもって認められれば対象とする

4 魚種漁獲物・生産物

ごと影響がある場合その全体を賠償認定の対象として手続きの簡略化などを図ること

答

6部屋、1LDKが16部屋、3LDK一戸建てが2棟となっており、全体ではおおむね60戸から80戸を想定しています。

問

現時点で1Kが

問

火災被害は

②クリーンセンター

火災による被害内容との総額は。

自走式の二軸せん断機1台と油圧ショベル1台が焼損し、5600万円ほどの被害額です。

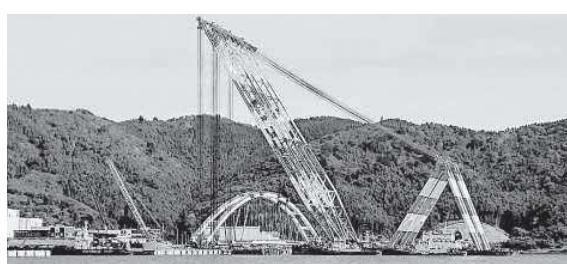
③ビジャーバース

完成はいつ

工事全体の完成

年次は。完成後の維持費と収入見込みは。

令和7年4月の供用開始を目指しており、年間の維持費が396万円、収入は84万円を見込んでいます。



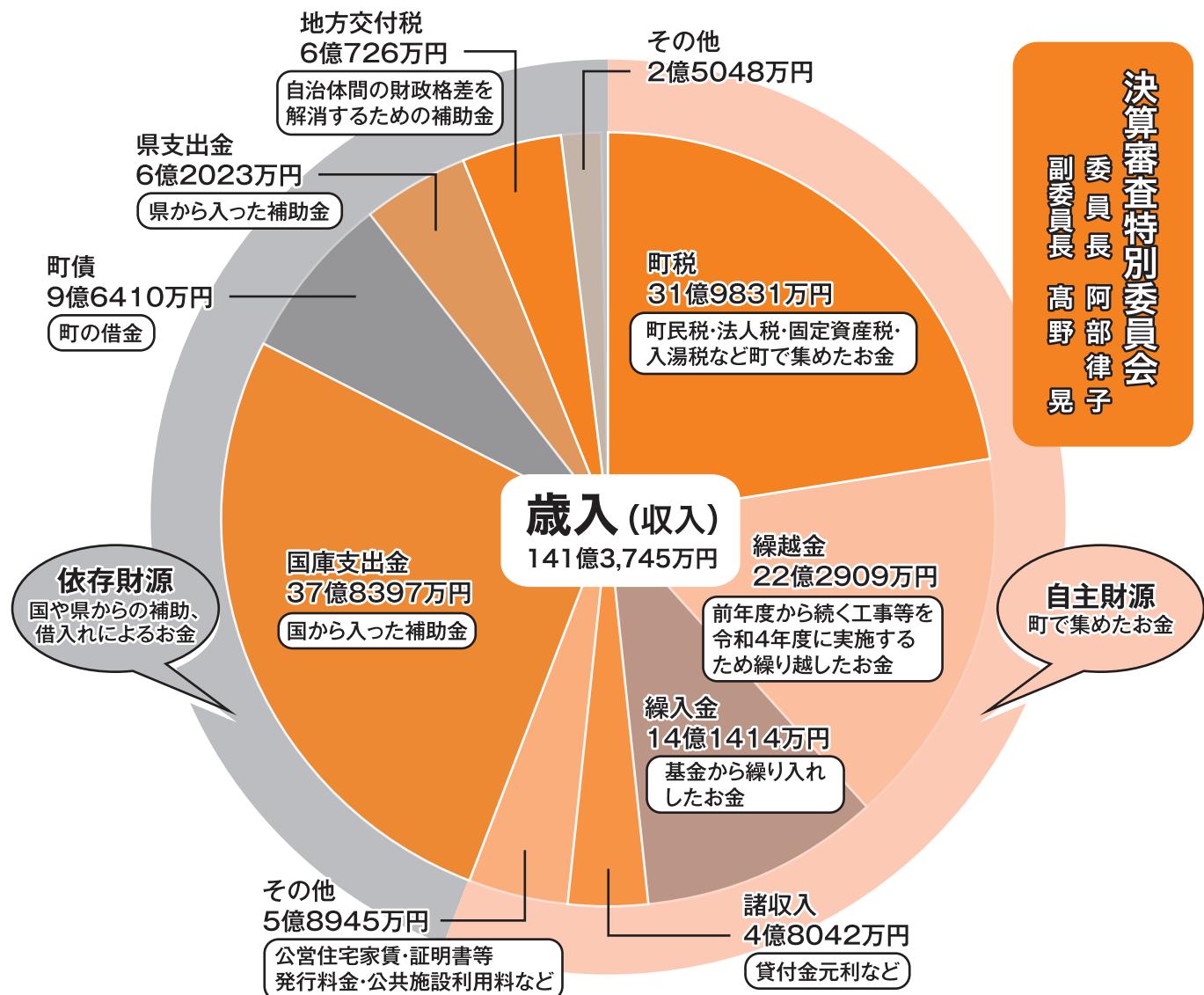
約300mの架橋をクレーン船で運搬



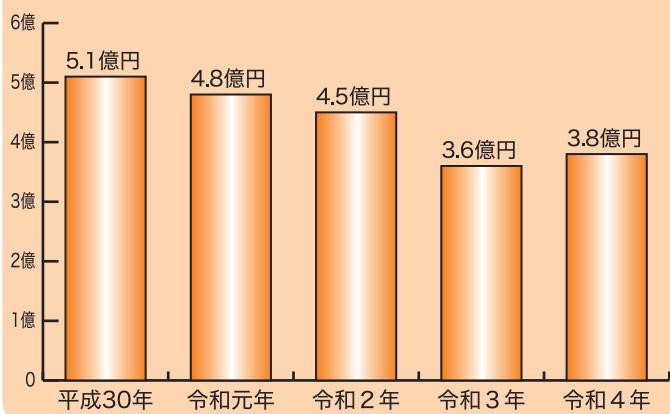
風評被害への対策強化を



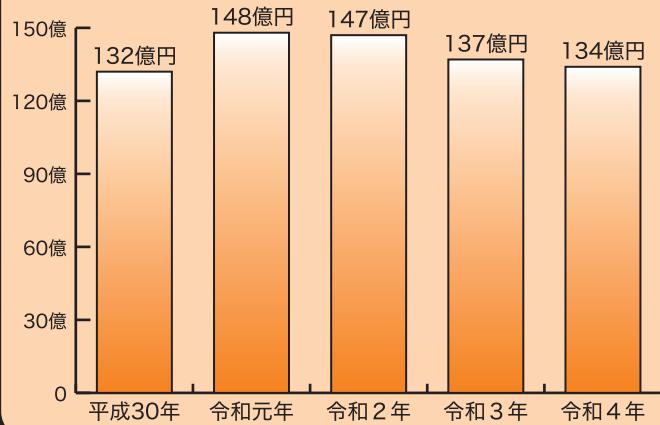
持続するまちづくり



5年間の町民税の推移

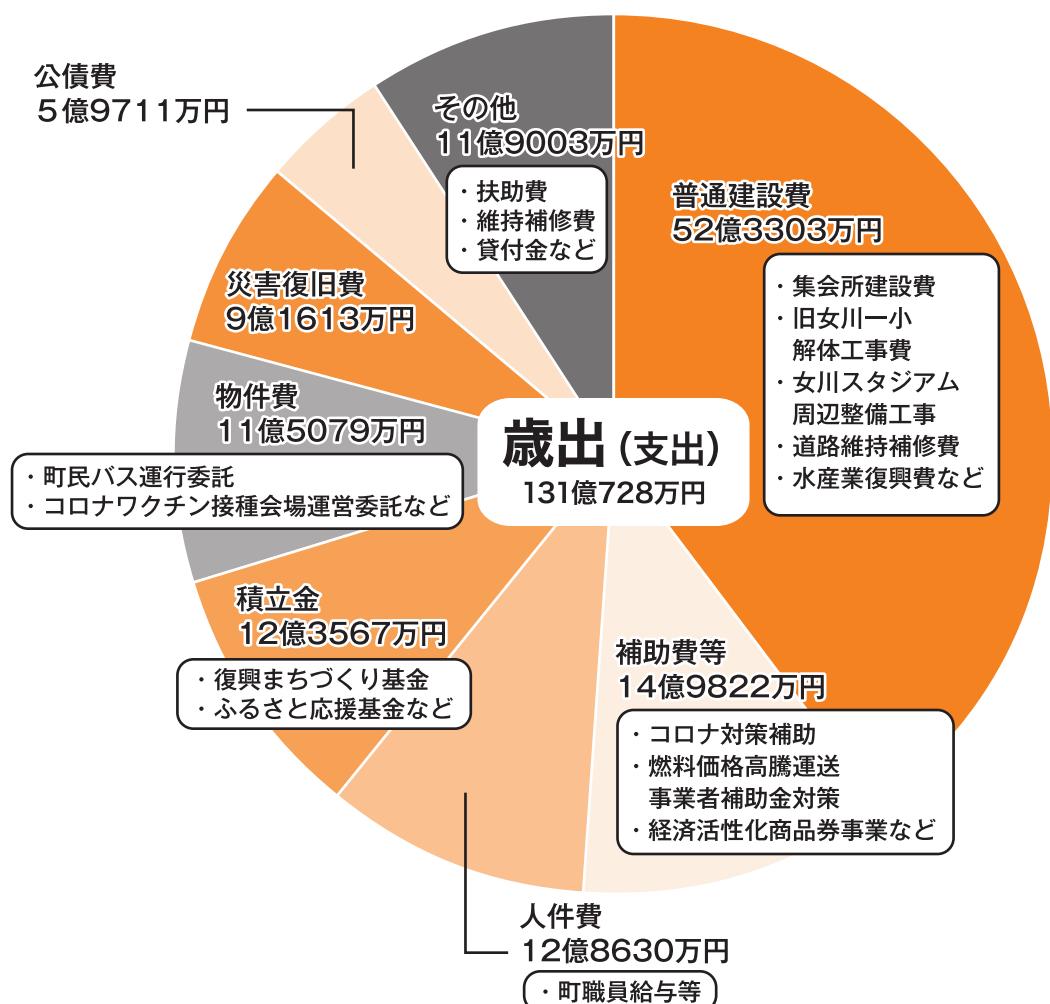


5年間の一般会計財政調整基金の推移



決算

的確な財政運営で



歳入

一般会計

- 町税未納への取組は
- 問 町税の収入未済について回収の取り組み状況は。
- 答 コロナ禍のため訪問することが難しく、電話等での催告を行い回収に努めました。
- 問 固定資産税の組状況は。
- 答 訪問するところに新たな滞納者が増加しているためです。連帯保証人への連絡や分納等により対応しています。
- 問 住宅使用料滞納の要因は
- 答 住宅使用料滞納の要因は固定化した滞納者がいるところに新たな滞納者が増加しているためです。連帯保証人への連絡や分納等により対応しています。
- 問 医療費滞納の回収状況は
- 答 現在、相続人調査も行っており、確定次第その方と相談して処分について協議します。
- 問 固定資産税の東北電力分の割合と原子力発電所工事に伴う見込みは。
- 答 東北電力分の固定資産税は全体の約85%です。安全対策工事は全体の完了が令和6年2月頃を予定しており、令和7年度の課税を見込んでいます。
- 問 医療費滞納状況と今後の回収方法は。
- 答 未納額は2332万9920円です。

住民サービス利便性向上を

歳出

福祉・生活

児童クラブの利用者増加

問 放課後児童クラブは令和3年度に比べ利用者が延べ1000人以上に増えています。その要因は。

答 小学1年生の入所児童数の増加と閉所時間の延長により利便性が向上したことが要因です。



放課後児童クラブ運営事業

674万円

オンライン手続きでより便利に

問 使い勝手の良いシステムを構築し、オンライン手続きを簡単にできるようするべきでは。

答 簡易に申請できるような仕組みを考慮し、早めに町民皆様に使ってもらえるようにしていきます。



行政手続オンラインシステム構築業務委託料

1219万円

子どもたちの健康を守ろう

問 子どもの健康について、中学生の肥満が令和4年度は23.3%と増加傾向にありますが、どのような指導をしていますか。

答 令和4年度から健康食育講座を実施しています。コロナ禍による部活動での活動量の低下が要因と分析しています。



健康プロジェクト業務委託料

212万円

太陽光設置促進を

問 太陽光発電の設置を促進し、町を挙げて二酸化炭素削減、SDGsに取り組むべきでは。

答 電気の使用量を抑えることや、蓄電池も含めて太陽光発電一辺倒にならないことも必要だと考えます。



太陽光発電システム設置補助金

625万円

企業誘致で町民の働く場を

産業・環境・防災

町外企業への働きかけは

- 問** 今年度3社の制度利用がありましたが、町外企業への制度の周知方法は。
- 答** 町ホームページのほか、東京と名古屋の企業立地セミナーでの宣伝および1万社にガイドを送付しています。



企業立地促進奨励金

2403万円

養殖業の安定化を

- 問** 特定養殖漁業共済の加入率は。
- 答** カキが38.8%、ホタテが88.9%です。今後も組合とともに加入促進を進め安定化に努めます。



漁業共済加入促進事業補助金

3360万円

公営住宅の植栽を見栄えよく

- 問** 公営住宅の低木植栽部分に雑草が生えていますが、この管理費用に植栽分は含まれていますか。
- 答** 住宅管理費に立ち木剪定は含まれており、秋に年1回実施していますが、今後は状況を見て対応します。



公営住宅等管理業務委託料

8187万円

非常時の通信手段を万全に

- 問** 現在、本町の衛星携帯電話はどこに何台配備されていますか。
- 答** 役場庁舎に1台、集会所に17台、放射線防護対策施設（出島、江島、地域医療センター）に3台配備しています。



衛星携帯電話

スポーツ行政の推進を

スポーツ・教育

アドバイザリー業務とは

- 問** アドバイザリー業務委託の内容は。
- 答** スポーツ計画およびそれに基づく体育施設の管理や運営の計画を策定するものです。



アドバイザリー業務委託料
612万円

樹木管理等委託の詳細は

- 問** 総合運動場内の樹木管理等委託の内容は。
- 答** 総合運動場内の樹木・植木と芝生公園、野球場、第二多目的運動場等周辺の芝生の管理です。



樹木等管理委託料
1100万円

女川向学館の体制は

- 問** 女川向学館にはどのようなスタッフが子どもたちに学習指導していますか。
- 答** スタッフは常勤4名、非常勤6名で学習指導・支援しており、学校での教師経験はありませんが教員免許を持っている方もいます。



被災児童生徒等学習支援業務委託料
2326万円

女川町誌の配布は

- 問** 令和4年11月に完成した女川町誌の配布状況は。
- 答** 女川町誌第三編は合計1000部作製し、関係機関に約300冊配布し、約700冊が販売分となります。



町誌編さん事業
2886万円

令和4年度一般会計決算の討論

宮元 潔議員

実質収支は1億4387万円の黒字で予算措置およびその執行についておおむね適切に履行されています。町税では、法人税が前年と比べ4136万円の増額となり、固定資産税

討論

私はこう考える

賛成

原発を有効活用し持続可能な町づくりを

反対

廃炉となる原発に依存しない町財政を

QRコード

討論は2分15秒から

阿部美紀子議員

光熱費、燃油高騰対策として各種の支援金事業が迅速に行われましたが漁業者への支援がないことは残念です。中・長期的な事業として積極的な植樹をすべて

射性廃棄物を出し、温暖化対策にはなりません。固定資産税に原発関連が多いのは事実ですが、それに頼るのは危ない。原発は必ず廃炉を迎えます。逃げなくとも良い町を目指し、10年、20年先を見据えた町財政を築くべきです。

令和4年度特別会計決算主なもの

○地方卸売市場特別会計

歳入歳出それぞれ1億4869万円

(前年度比5669万円の増)

赤字補填1億773万円を繰入れました。

令和4年度の水揚高は減少しているものの、銀鮭の価格高騰で金額は増加しています。水産資源が減少する厳しい状況ですが、基幹産業強化のため水産業の活性化と持続的な発展を望みます。

○国民健康保険特別会計

歳入8億4489万円、歳出8億2432万円

差引き2057万円を基金に繰入れました。

繰入金より8318万円、財政調整基金より1666万円を補填した。

今後も被保険者数の減少や医療費の増加傾向が続くと見込まれるので、安定的な運営と併せて、医療費削減に向け生活習慣病予防等の健康づくりに積極的に取り組む必要があります。

○後期高齢者医療特別会計

歳入1億458万円、歳出1億419万円

差引き39万円を翌年度に繰越しした。

高齢者の医療確保に係る事業であり、町民の老後の健康維持と適切な医療確保を図り、住み慣れた地域で安心して暮らせることがあります。

○介護保険特別会計

歳入8億5044万円、歳出8億1251万円

差引き3793万円を基金と翌年度に繰越しした。

少子高齢化社会が進む中、本町の高齢化率は上昇が続く傾向にあることから、安定的な介護給付とサービス提供に努めるとともに、介護予防事業に積極的に取り組む必要があります。元気な高齢者を増やして地域社会で活躍してもらいましょう。

一般質問

ズバリ

町政を問う

8議員が質問

一般質問は、町政に関して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、時には是正を求め、町政をより良い方向へ導くものです。

木村 公雄議員……………P 11

- (1) 町長選挙への対応は
- (2) 納食費無償化は絶対に必要
- (3) 小・中学校全国学力調査結果は

阿部美紀子議員……………P 12

- (1) 原発に依存しない、産業の強化を
- (2) 防災に強い教育、互助の力を
- (3) 廃食油資源化への取組を

平塚 勝志議員……………P 13

- (1) 震災後、12年間の町政を担って

佐藤 誠一議員……………P 14

- (1) 児童・生徒の健康と体力は
- (2) 人にやさしい公園整備を
- (3) 町内道路の安全管理対策は

隅田 翔議員……………P 15

- (1) 商店街の活性化に向けた取組を
- (2) 子どもが遊べる屋内遊技場設置を

阿部 律子議員……………P 16

- (1) 交通の利便性に向けて
- (2) 物価高騰対策に町独自の支援策を
- (3) スクールバス利用の拡充を

高野 晃議員……………P 17

- (1) 住民の不安に向き合う原発行政を
- (2) 女川町のスポーツ振興は

鈴木 公義議員……………P 18

- (1) ふるさと納税増の努力を
- (2) 処理水の海洋放出による風評被害

※ 3問目の一般質問は、紙面の都合上、すべて見出しのみの掲載としています。

次回の定例会は12月13日からの予定です。

なお、議会中継は女川町議会ホームページで配信しますので、ご視聴願います。

詳しくは、町議会事務局(電話54-3131内線312)へお気軽に問い合わせください。

木村
きむら
公雄
きみお
議員



問 町長選挙への対応は 答 引続きまちづくりに臨む

答弁者 町長

本町では町政施行から約100年間、これまで誰もが経験したことのない社会問題や課題に直面しています。第一は極端な人口減少。第二は地域球沸騰化による不漁とそれに伴う水産業界の雇用確保や業者の不安。第三は架橋を利用して出島を「宝の島」とするための大手資本による大規模な総合的開発。第四は堀切山を動かして造った町内各地域の格差のない賑やかで幸せなまちづくりの実現。

問 当面する諸課題解決のため、女川町総合計画



選挙は10月22日に投開票

の緒施策遂行のためにも町長選挙に立候補し、町民に信を問うべきでは。

答 コロナ禍を経て復興

まちづくりで培ってきたものが問われ、それを真に意味あるものにしていくことがこれから段階です。自分自身の経験も糧に、町のさらなる発展と進展、一人でも多くの皆様の笑顔が生まれ、幸せを感じ、目標が実現できることを引き、そのようなまちづくりを引き続き町の皆様と共に実現していくよう、

婦人会、小中学校PTAおよび議員からも非常に強い要望があります。

政治は思いやりとやさしさだと思いますが。

答 給食費の無償化は、国が対応すべきものと認識しています。

また、法律を基軸に考えていかなければならぬと考えます。

一方で、国へ要望等で

問 令和4年度決算で、町の財政調整基金残高は約130億円、町民一人当たり219万円を超える内35市町村で第1位。小中学生316名の給食費を全額無償化しても約1683万円です。



給食費無償化を

問 給食費無償化は絶対に必要

答弁者 町長

問 小・中学校全国学力調査結果は下回る結果に

答弁者 教育長

求めている中で、自治体の対応としてやれることを考え、一歩踏み込むことも必要ではないかという認識も持っています。

複数の児童生徒がいる世帯への給食費の支援を検討していきます。

問 小中とも全国平均を下回る結果に

問 原発に依存しない、産業の強化を

答 水産業の強化、江島振興を図る

答弁者 町長



問 「女川の主要産業は水産業」、以前の質問に対する町長の答弁です。原発は膨大な量の温排水、10万年管理が必要な放射性廃棄物を出し、いずれ必ず廃炉になります。エネルギーの地産地消に取り組む未来も来ます。

その時のために、後継者を育て、女川が自立できる主要産業、水産業の確立・強化をすべきではありませんか。江島の振興にも力を注ぐべきです。

答 水産業は、特に漁獲漁業が苦しい状況にあり、養殖漁業への転換という



水産業、漁業者に脚光を

問 「女川の主要産業は水産業」、以前の質問に対する町長の答弁です。

動きもあります。養殖の形態もいろいろなアイデアが出され各地でチャレンジされています。

答 これから社会を生き抜いていく子どもたちには、確かな情報に基づき、自分で論理的に考えた正しい判断ができる確かな目と心が持てるよう

に、学校の教育活動全体で育んでいかなければならぬないと考えております。

問 子どもたちにとっても、災害はいつ来るとは

わかりません。山村武彦氏が提唱する、互いに近くの人が助け合う「互近助」の力で暮らしやすい

答 災害時に大きな役割を果たす互近助力を日頃の積み重ねの中で育んでいくことが重要です。地域の行事に限らず、普段の隣近所の付き合い

も支援しながら、行政区長とも相談して効果的な方法を見つけていきます。

問 廃食油資源化への取組を

答 町民に協力求めて回収に取り組む

答弁者 町民生活課長

問 防災に強い教育、互近助の力を

答 教育活動や日頃の積み重ねで育成

答弁者 町長 教育長 町民生活課長



世代間交流が「互近助」の力に



QRコードから
一般質問の動画
が見られます



問 震災後、12年間の町政を担って

答 感謝と町の未来を見据えた視点

答弁者 町長

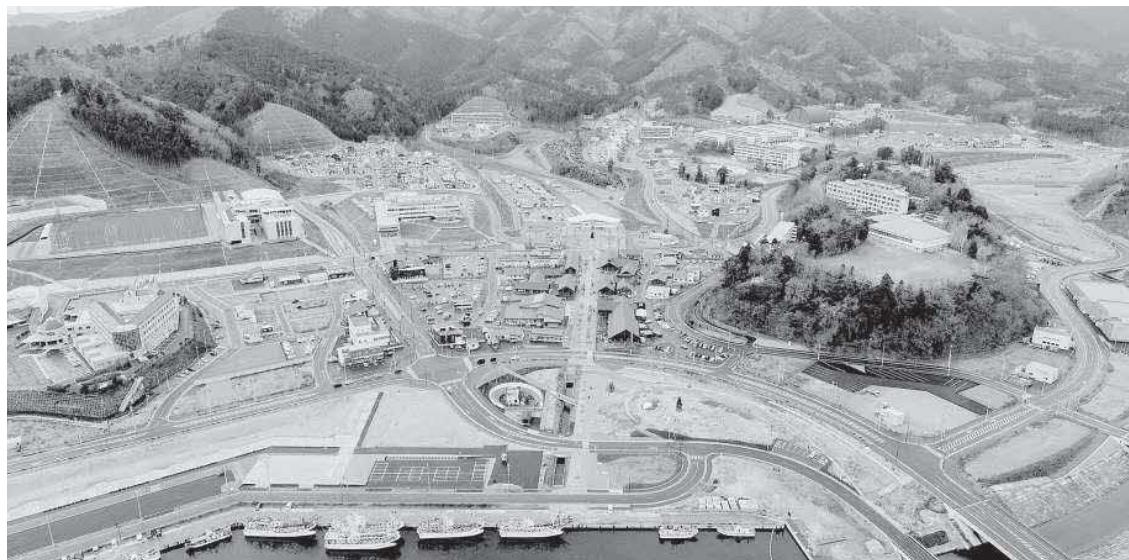
本町は復興のトップランナーと目されるほど、その整備事業、町づくりは町長を先頭に素晴らしい成果を挙げてきました。

またコロナ禍では、町民の生活環境維持と産業への補助など柔軟な対応をしてきました。

答 将来の地域社会の在り方を復興を通じて提示するかという意識がありましたが、公民連携という言葉を代表にさまざまな形やチャレンジを示すことはできたと思います。

聞 全ての事業は難事業でした。しかし、若しくは大変だった事業は何だったのですか。

答 長年の課題であった出島架橋と国道398号のバイパス化の初動、また復興からの次の段階と



震災を乗り越え生まれ変わった女川町

問 町長は、正に震災からの波乱に満ちた12年間の町政のかじ取りを行つてきました。町長自身としては、やり遂げてきた部分、またやり遂げていなかった部分があったのか、総括を伺います。

答 復興の道筋では、さまざまな主体が垣根を取り払い全体として意識を共有し、より良い未来の姿に向けてどのように行動すべきなのかななど、それが自分自身のことと捉えて臨み続けてきた結果と積上げが今に繋がっています。

聞 将來にコロナ禍を迎えたのが苦しかった。問 今後の財政運営と人口減少についての見解は。

答 10年後、20年後、その後の将来を見据え、現状を楽観視せずに厳しい

認識を持って取り組むことが不可欠であると思いまます。人口減少は国全体の流れであり、数の増加だけにとらわれない対応が肝要です。



いのちとくらしをみんなが紡ぐまちへ

問 児童・生徒の健康と体力は

答 肥満割合が高く、体力面に課題も

答弁者 教育長 教育局長 健康福祉課長



肥満解消には、食生活改善と運動を。
問 現在の本町児童・生徒の健康と体力の現状をどのように分析し、考察していますか。

答 肥満傾向の割合が高い状態で推移しています。令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果では、小学校は握力、50m走、上体起こし、中学校は20mシャトルラン、立ち幅跳びが課題種目として挙げられます。

問 最新のデータによる小児生活習慣病予防検診結果の評価は。

答 健診結果をもとに、事後指導会や小中学校の協力をいただき、食育講座を実施しています。

また、成長年齢に応じた体力向上のための取組を継続します。



生活の中に運動とスポーツを

答 健診の結果は、基準範囲を超えている児童生徒が毎年多い傾向にあるため、生活改善等の保健指導を行うとともに、健康教育や保護者への講話等を実施しています。

問 これらの現状を踏まえ、食生活の改善事業や体力づくり事業をどのように展開しますか。

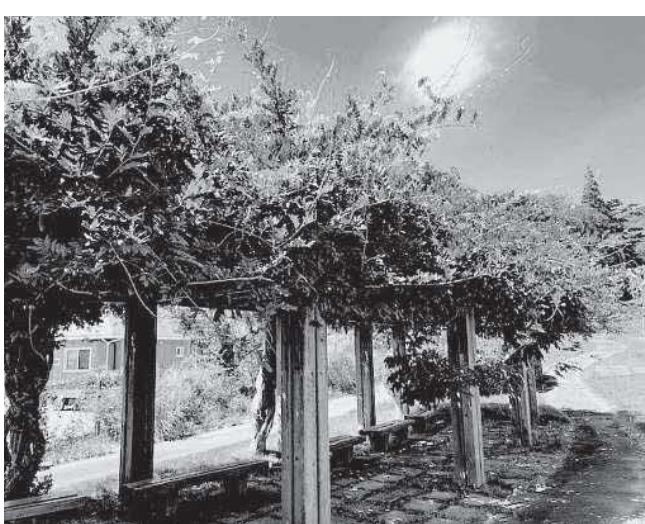
答 総合運動公園利用者に対するトイレ開放の運営はどのように。

問 庭球場脇の屋外トイレは常時利用可能です。野球場、第二多目的運動場のトイレは、施設利用がある場合、また総合体育館内のトイレは、開館時間内で利用できます。

問 総合運動公園野外活動施設の老朽化対策、口

問 人にやさしい公園整備を

答弁者 建設・産業振興課長 教育局長



町内公園全体に日除け設備を

答 優しい施設を目指します

やすらぎの東屋や藤棚等の設置と魅力的な公園整備を。

問 以前から、町内の公園全体の課題として、東屋等の日除け設備施設や、一休みするためのベンチとテーブル設置の要望がありますが、町の対応は。

答 海岸広場における日陰創出の必要性は認識しております。今後、指定管理団体と情報を共有し、歩調を合わせて対策を考えています。

問 総合運動公園利用者に対するトイレ開放の運営はどのように。

答 庭球場脇の屋外トイレは常時利用可能です。野球場、第二多目的運動場のトイレは、施設利用がある場合、また総合体育館内のトイレは、開館時間内で利用できます。

問 総合運動公園野外活動施設の老朽化対策、口

問 町内道路の安全 管理対策は

答 异常がないか常に注視している

答弁者 建設課長

問 町内道路の安全 管理対策は

答 异常がないか常に注視している

隅田

翔
議員



問 商店街の活性化に向けた取組を

答 行政・民間が連携

答弁者 町長 産業振興課長

問 駅前商店街のシーパルピア女川ではコロナ禍の影響を受けながらも各店舗の知恵や努力で店舗運営しています。現在は複数の店舗が空き、募集しています。これまでに入れ替わりはありました。が、複数の店舗が同時期に抜けるこのタイミングで更なる商店街の魅力づくりに向けた店舗募集が望まれます。関係団体と連携した今後の対策について伺います。

答 シーパルピア女川のテナント出店事業者募集区画数は3区画で、現在は出店意向のある事業者の事業計画を確認している状況です。また、商店街のぎわいや町の活力維持向上に向けて、商工会や同会青年部が実施する各種事業に財政支援を行い、担い手育成、起業意欲の醸成、地域物産等購入の分母を広げ町内購買力の底上げ増加に努めつつ、今後、一つひとつ動きを運動させ、それらを呼び水に新たなものが生まれる。このような経済の好循環に繋げるよう行政・民間共にしっかりと取り組んでいきます。



更なる活気と賑わいのある商店街へ

問 3月の一般質問で、新しく建設する浦宿地区の社会教育施設に子どもたちの意見を反映して欲しいと要望しました。その後、アンケート調査が実施されましたが、寄せられた意見をどのように反映するのか伺います。

答 雨の日でも遊べる場所の要望にできるだけ添えられるよう、検討を重ねます。社会教育施設が、多世代の利用者にとって使い勝手のよい施設となるように配置を考えています。

問 今年の夏は本町で観測史上最高の36.9℃を観測しました。冬場の寒さに加えて夏の暑さにより、屋外で遊ぶ機会が減ります。

答 浦宿地区に整備する社会教育施設に、その要素をどう盛り込んで具体化していくかが大事です。屋外の部分も含めて、

今後のまちづくりを考えながら、場の在り方や使いやすさも踏まえつつ、対応していきます。

問 子どもが遊べる屋内遊技場設置を

答 術新社会教育施設に要素を盛り込む
答弁者 町長 教育局長



屋内で思う存分遊べる場を

問 交通の利便性に向けて

答 さらなる利便性向上に努めます

答弁者 町長 企画課長



デマンドタクシーの復活を

日本共産党女川町委員会は、町民の皆様に6月から7月にアンケートを実施し、2400通の配布に対し227通（8月末）の回答が寄せられました。その中で「今後町政で特に力を入れて欲しい事は」との設問に対し、一番多かった回答は交通の利便性です。

問 町民バスへの要望はまだ多いと感じていますが、今後も意見や要望を真摯に受け止め、町民

バスの最適化が図られるよう努めていきます。

問 デマンドタクシーやフリー乗降を望む声も多く聞かれます。また、町内企業1社だけのタクシーリ用に関する不満の声も聞こえてきており、町外の企業や社会福祉協議会との連携など、知恵と工夫が必要だと思いますが。

答 さらなる公共交通の利便性向上を図るために、町外民間企業との連携により、他自治体等の取組の情報収集など研究を通して新たな運行形態も検討しています。

問 漁業者だけでなく、自営業者も含めた全町民

このことへの見解は、不安定な社会状況の中で国、県、自治体それぞれの役割が求められていると考えます。

問 特に漁業に従事する方からは、燃料の高騰で大変との声が聞こえます。このことについてどう思っていますか。何か方策はありますか。何か方策はありませんか。

答 随時、県漁協女川町支所に対し、漁船燃料価格高騰による影響を確認し、必要に応じ適切な対応を検討します。

答 今後、まずは国の対応に注視しつつ、財源を含めて複数の判断要素を踏まえ対応することを基

に対する物価高騰対策として、町独自の支援をすべきと考えますが。

問 スクールバス利用の拡充を

答 基準は必要、拡充は考えいない

答弁者 教育長

問 物価高騰対策に町独自の支援策を

答弁者 町長 産業振興課長

町民アンケートの中で、「コロナ禍の前と比べて暮らしはどうですか」との設問には苦しくなったとの回答は過半数に。特に将来に不安を感じている人は7割を超えており、少子高齢化が進む中でのこの比率は見過すことのできない数字です。

問 このことへの見解は、不安定な社会状況の中で国、県、自治体それ

ぞれの役割が求められて

いると考えます。

問 特に漁業に従事する方からは、燃料の高騰で大変との声が聞こえます。このことについてどう思

いますか。何か方策はありますか。何か方策はありますか。

答 随時、県漁協女川町支所に対し、漁船燃料価格高騰による影響を確認し、必要に応じ適切な対

応を検討します。

答 今後、まずは国の対

応に注視しつつ、財源を

含めて複数の判断要素を

踏まえ対応することを基

本スタンスとします。



地域経済活性化のため支援策を



QRコードから
一般質問の動画
が見られます



問 住民の不安に向き合う原発行政を

答 再稼働には規制基準の適合が必要

答弁者 町長 企画・健康福祉課長

問 東北電力、樋口社長の記者会見で女川原発2号機で追加の電線管の火災防護対策工事を進めていたとの報告がありました。

答 工事の内容は、発電所内のケーブルは金属製の電線管に通す形状ですが、火災が発生した場合に損傷しないよう電線管の周囲を耐火材でラッピングするなどの対策を講じるものです。

問 耐火ラッピング工事が11月までに終わらなければ、そのまま再なりますが、そのまま再

答 規制基準に適合していることが確認された後に再稼働するものと認識しています。

問 原子力災害に係わる個別避難計画は完成しましたか。少しでも早く計画を作り周知し、訓練を重ねる事が必要ではないですか。

答 個別避難計画は昨年度から着手しており、優先度の高い方を抽出し個別訪問を実施しています。

答 試合観戦者数と女川町民の割合は、どのようにしたら町民の観戦者が増えると思いますか。

答 今年度は8月末時点で観客総数1869人、うち町民が367人です。

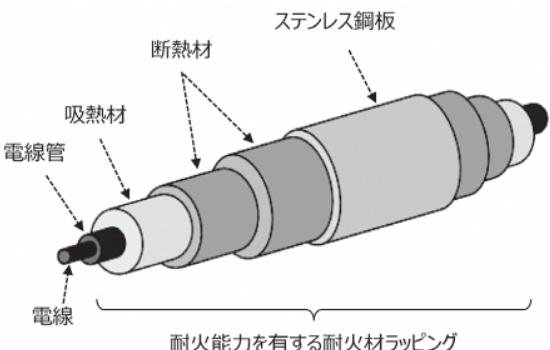
答 選手と町民の交流の場を増やす支援をしていきます。

答 うみねこマラソンを



走る姿で町民に元気を

[電線管への耐火材ラッピング イメージ]



火災防護対策を万全に

答 指定管理者や各団体と共に

答弁者 教育局長

本町のスポーツ施設整備がほぼ完了し、各分野で大会や通常の活動が行われていますが、一般には周知されてない状況にあります。

問 月毎に各施設で行われる大会や活動の行事予定を町広報や各施設に貼り出し、多くの方に知つてもらうようにしては。

答 コロナ禍以前の有観客での大会開催となり、よりスポーツに関心を持つもらえるよう、町民の活躍や様子を紹介する等、町と指定管理者共に積極的に情報発信に努めています。

答 ヨバルトーレ女川の選手と町民の交流の場を増やす支援をしていきます。

答 係者の協力を得て復活させることはできませんか。

答 町は、主催する団体を後押しする形で関わっていきます。

鈴木
すずき
公議議員
きみよし

問 ふるさと納税増の努力を

答 町の魅力の発信に引き続き取り組む

答弁者 町長 総務課長



ふるさと納税制度に基づく、全国自治体への寄附総額が2022年度、965.4億円となり、3年連続で最高額を更新したとの発表がありました。

問 もはや1兆円市場へと成長したふるさと納税に対する見解を伺います。

答 近年のふるさと納税制度は、カタログショッピングの様相もありますが、町の貴重な自主財源であり、返礼品を通じた町の魅力の発信に引き取り組みます。

問 石巻市でのふるさと納税の取組状況について、

答 石巻市では、専門部署の設置やポータルサイトの見直しなどの取組により寄附増につなげおり、本町でも新たな手法や費用対効果を検証しながら進めていきます。

問 本町での今年度の新たな取組、また今後に向けて改善すべき点などがあれば伺います。

答 収益品やポータルサイトの見直しを推進し、事業者や役場の組織間の連携に取り組みます。

答 必要に応じ国に対しても、賠償に関する窓口の設置等、本町又は近隣への設置等、分かりやすく、適切で、

漁業関係者に寄り添つた形での対応がなされるよう関係団体、各市町と連携して要望していきます。

非常に積極的な姿勢が見て取れます、が見解を伺います。

答 石巻市では、専門部署の設置やポータルサイトの見直しなどの取組により寄附増につなげております。現況における国や東京電力の風評被害・経営支援対策等を注視し、本町でも今後とも対応します。

答 国および東京電力では風評被害に対する補償を行つとのことです、が被害の査定等大変困難であると思いますが見解を伺います。

答 必要に応じ国に対しても、賠償に関する窓口の設置等、本町又は近隣への設置等、

事業名	主な事業の内容
A. 自然景観の維持・再生事業	町花「桜」の植樹・管理、鳴り砂保存、遊歩道の整備等
B. 活気あるまちづくり事業	各種イベント・子育て支援・地域公共交通・健康づくり・高齢者生きがい事業に関する支援等
C. 文化・スポーツの振興事業	図書購入、伝統行事支援、各種全国大会出場の支援
D. その他	使途制限なし

寄附金の使い道

問 処理水の海洋放出による風評被害

答弁者 町長 産業振興課長

福島第一原発に溜まる処理水の海洋放出が始まりました。以前、町長の発言に「國の方針であり、被災地域のことを考える」と云々という表現がありました。海洋放出により、漁業関係者が風評被害を受ける懸念があり、すでに被害が発生しているとの見方もできます。

問 水産業を基幹産業とする本町の関係者に寄り添う姿勢が足りないと感じますが見解を伺います。

答 中国の対応が本町水産業界に影響を及ぼしています。現況における国や東京電力の風評被害・経営支援対策等を注視し、本町でも今後とも対応します。

問 国および東京電力では風評被害に対する補償を行つとのことです、が被害の査定等大変困難であると思いますが見解を伺います。

答 必要に応じ国に対しても、賠償に関する窓口の設置等、本町又は近隣への設置等、

漁業関係者に寄り添つた形での対応がなされるよう関係団体、各市町と連携して要望していきます。



既にホタテには風評被害が

答 必要に応じ国に対しても、賠償に関する窓口の設置等、本町又は近隣への設置等、

漁業関係者に寄り添つた形での対応がなされるよう関係団体、各市町と連携して要望していきます。

女性の視点からの声を町政に



◆ 婦人会からの意見

【交通】

- ・夜間や昼休みの時間帯のタクシー利用が難しく、バス停まで行けないお年寄りもいるので、以前のようなデマンド交通はできないのか

【学校・教育】

- ・習い事の補助は受けられる子とそうでない子があるので給食費の無償化で子どもたち全員が恩恵を受けられる方がよいのでは
- ・スポーツ道具の購入費への助成をすることで誰もがスポーツを楽しめる町になるのでは

【環境】

- ・花いっぱい運動としてSDGsの観点から低木植栽を行っては
- ・学校下や震災遺構の雑草が刈られていないのできれいにしたほうがよいのでは
- ・町中心部には歩道にベンチが設置されているが、町民が楽に生活ができるよう中心部から離れた場所にも設置しては

【その他】

- ・世帯構成人数の増減があった場合、公営住宅から他の公営住宅への移動は可能か
- ・町に文化的な施設があってもよかったのでは

女川町婦人会と懇談

◆ 開催概要

令和5年7月10日、女川町婦人会と女川町議会の懇談会を開催しました。婦人会からは木村会長はじめ9名が参加。懇談の中では、行政全般において日頃から気になっていることについて質問や意見、要望等が出されました。



行政全般に様々な声が寄せられました

◆ 議会の対応

懇談会での意見を受けて議会として次の2点を重点項目として検討

①交通

現状では町内にデマンド交通を請け負う事業者がいないが、乗合タクシー等含め調査検討が必要

②環境

町ではまち美化センター等も導入しているが、雑草の管理体制について調査検討が必要

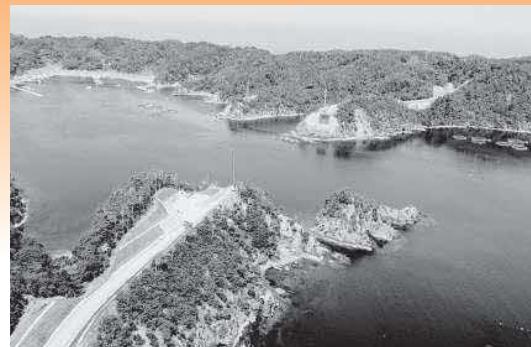


今後の交通施策のあり方は

出島の振興について

総務民生常任委員会
産業教育常任委員会

調査期間 令和4年12月6日
令和5年8月17日



車で出島に行ける日はもうすぐ！

◆ 調査内容

- ①離島振興計画（平成31年3月策定）：出島架橋完成を見据えた交通や生活環境全般の計画
- ②離島振興事業の実施状況
 - ・ゴヘ島活：地域資源の活用と活力ある地域づくりの実践（椿油の精製、観光マップ作製）
 - ・ストーンサークル探検ツアー：地域資源の活用（埋蔵文化財包蔵地出島貝塚の観光資源開発）
 - ・出島寺間地区振興協議会設立：島民の意見による架橋完成後の具体的な検討の実施
- ③来島者増加に対する町の施策検討状況
 - ・環境整備：来島者対応に必要なトイレや休憩所、駐車場の整備
漁業に影響を与えないようマナー徹底による産業と観光の両立
 - ・受入態勢：女川町観光協会との連携
出島の観光資源を活かしたトレイル体験やマリンアクティビティの実施検討

◆ 総務民生常任委員会視察調査 令和5年7月28日

令和3年3月に気仙沼湾横断橋が供用開始した大島の住民と生活環境の変化について意見交換を実施しました。

【意見】

- ・架橋開通にあたり駐車場を多く整備した。当初は大島への来訪者で賑わいを見せたが、現在はあまり使われていない。
- ・適切な規模での設備整備と管理体制の構築が重要である。
- ・島の生業は観光だけでは賄えない。



大島の現状について意見交換

◆ 調査結果 総務民生常任委員会

委託等の活用により島民の負担増を防止し、持続可能な地域振興の展開で島民の生活と生業を保障することが必要

①交通体制の整備

離島航路から町民バスに移行するため適切な運行ダイヤを構築により利便性向上を図ること

②水産業への支障の抑止

密漁対策や漁業設備保全のため、監視カメラや水上バイク等の規制看板を設置すること

③持続可能な地域振興の展開

出島地域の発展に寄与する施策を、島民の生活や生業の保障を前提に展開すること

◆ 調査結果 産業教育常任委員会

島民の声を反映させ、観光面に偏らない地域振興策の展開を図り、生活環境が健全化される施策を展開していくことが必要

①来島者の増加への対策

迷惑駐車の防止や釣り客のマナーの向上を図り島民の生活と漁業を守ること

②島民の生活への影響対策

来島者のマナー向上、不法投棄等ゴミ問題対策を実施、島の環境と生活を守ること

③適切な環境整備

駐車場やトイレ、休憩所の積極的設置と、施設維持管理が住民負担とならないようにすること

観光交流エリアの管理運営と 観光振興について

産業教育常任委員会

調査期間 令和4年11月16日
令和5年3月1日、5月11日、7月31日
令和5年7月3日～4日（横須賀市視察）

◆ 調査内容

- ・指定管理を導入した海岸広場の管理運用状況及び運営上の課題と対策
- ・女川町の観光振興に関する実施施策
- ・ビジターバースの整備計画、海の駅登録
- ・賑わい創設を図る女川駅、海の駅、道の駅の連携
- ・臨海公園の管理運営に関する行政視察（横須賀市）

◆ 調査結果

居心地が良く、また来たいと思わせる管理運営のため下記の5点を継続的に検討することが必要

- ①常時の施設美化活動に努め、景観を維持すること
- ②東屋や藤棚等設置で日陰を設け、快適な空間を演出すること
- ③海岸沿いのバーベキューエリア設置等、日常的に集える場所作りとゴミの持ち帰り推奨を図ること
- ④スケートボードパーク運営は利用者の声に耳を傾け、魅力ある施設にしていくこと
- ⑤ビジターバースの建設と運用は町民の意見を反映しながら行うこと

旧女川第一小学校跡地 整備計画について

公共施設整備対策特別委員会

調査期間
令和5年1月25日、2月13日、8月23日



模型で施設配置案の説明を受ける

◆ 調査内容

旧女川第一小学校跡地に認定こども園と社会教育施設を核とする拠点整備が計画されており、利用する皆さんのが使いやすく交流を深められる施設になるよう執行部に対して質疑を行い、両施設がより良い地域の拠点施設となるよう協議しています。

◆ 建設の基本方針

「いくつになっても足を運ぶ、全世代の学び舎・遊び舎」をコンセプトに、2施設が1つの学び舎、遊び舎となり得る施設をつくる。

◆ 質疑内容

問 災害時の避難所としての規模は。

答 施設の面積は勤労青少年センターより若干広く、概ね同程度の避難が可能です。

問 歩いて行き来しやすい施設か。

答 石ノ田側、照源寺側ともに敷地内に歩道を設置します。

問 施設各部屋の空調設備の設置は。

答 体育館以外は設置予定で検討しています。

問 トイレの扉は外開きにした方がよいでは。

答 現段階では詳細な検討には至っていませんが、外開き扉にできるか設計事務所と検討します。

問 ペタンク場付近に日陰が必要ではないか。

答 コート直近に木陰があります。また、社会教育施設に「ひさし」を作りベンチ等置けるスペースができます。

委員会から執行部へ

認定こども園や社会教育施設は、町民皆さんの期待や関心も大きいので、いろいろな意見を参考にして、より魅力的な施設となるよう努めること。

*キラ・いきいき

宝島

江島のガゼ漁



今年は身入りがいい
この日は、5時10分に船を出し、9時半頃に浜へ戻る。15鉢のカゴに60個、約900kgの水揚げ。一昨年、昨年と身入りが悪かったが、今年は身入りが良かつた。

江島では、ダイバーに潜つてもらつて収穫する。浜に戻った船は、ガゼを陸揚げはせず、直接積船に移して輸送し、水産業者に引き渡す。

20人程いる組合員のうち、交代で若い人が来て

いる。40代も80代も年齢に関係なく水揚げ金を分配し、漁に出てこられなかつた人にも何とかを渡す。20年くらい前からの方法だといつ。

褶曲地層
船着き場で降りて、左方向の道を登つて行くとカーブになり、カーブミラーがある。その向い側に褶曲（波打つ）地層の岩が見える。地層はなかなか目に見えにくいが、こんなに目近かにハッキリと大きな褶曲、小さな褶曲が見えるのは貴重。

ガゼ漁の船が戻るのを待つ間、船を着ける浜が「舞の浜」ということを聞く。獅子振りの前に、浜で舞を踊ることからついた名前という。獅子振りの所作や手首の使い方、舞の様子、やって見せてくれた指先が美しかった。法印神楽のみならず残したい文化と思えた。

もう来でけらいん
江島で聞いた悩みは、なかなかバキュームカーが来ないこと。外洋のが時化ると船が来れないこと。もっと現場に来て、江島のことを知つてもらいたいという気持ちに溢れていた。

この記事が一助となるよう願つている。



背なで燃えている心意気

**広報委員
任期終了を迎えて**

議会だよりで町政を知つて貰えれば嬉しいです。

委員長 高野 晃

公正な議会に。
副委員長 阿部美紀子

ご愛読いただきありがとうございました。
委員 鈴木 良徳

4年間の広報担当で貴重な経験ができました。
委員 鈴木 良徳

振り返る4年間、コロナとの闘いが辛かったです。
委員 富元 潔

今後も議会広報をぜひみなさんの手元に。
委員 富元 潔

委員 阿部 薫

議長	佐藤良一	委員長	高野晃
発行責任者	阿部元良	副委員長	阿部美紀子
	鈴木良	委員	高野晃
	薰潔	副委員長	阿部美紀子
	翔	委員	高野晃